臺灣日日新報 昭和八年一月十日 (火曜日) 第一萬一千七百六十七號 (一)
(第二版) (廣告欄) (印刷物郵便認可)
臺灣日日新報 (昭和八年一月十日印刷納本) (昭和八年一月九日第三種郵便物認可)
一月九日 夕刊 (第二版) 一部定價十錢
臺北市榮町一丁目三十番地 臺灣日日新報社
電話 (一)七八五番 (二)七八六番 (三)七八七番
臺中支局 臺南支局 高雄支局 花蓮港支局
大阪支局 東京支局
臺北市榮町一丁目三十番地 臺灣日日新報社
電話 (一)七八五番 (二)七八六番 (三)七八七番
臺中支局 臺南支局 高雄支局 花蓮港支局
大阪支局 東京支局
大阪市西區江戸堀二丁目一番地 ユタカビルディング内
東京市京橋區銀座三丁目一番地 東京支局

臺灣昌新幸民 夕刊

學良軍進路を轉じ 山海關に迫る形勢

近く北支の兵力均衡破れて 學良軍の京津歸還は困難か

【天津八日發電通】喜峰口方面にあつて熱河へ移動中の學良軍第十六旅は學良の命に依り同地から遽かに進路を東北に轉じ進擊を開始し山海關を西北から衝かんとする姿勢をとるに至つたので、我軍はこの方面の敵を警戒中であるが、學良は三次中央執行委員會の決議を經た蔣介石の勸告を容れ熱河省境に集中し、山海關事件の解決に就ては對內關係もあり騎虎の勢已み難く平津方面にある軍隊までも北方に移動せしめると言ふ狼狽振りを示し現に移動を續けてゐるが、河北北部の兵力均衡は既に破れ、ひた押しに押し寄せる山軍の壓迫も加はつて益々困難なる形勢となり、北平を中心とする兵力均衡は遠からず破壞さるゝ趨勢となつた

河北省の二線に 學良著々兵備を整ふ

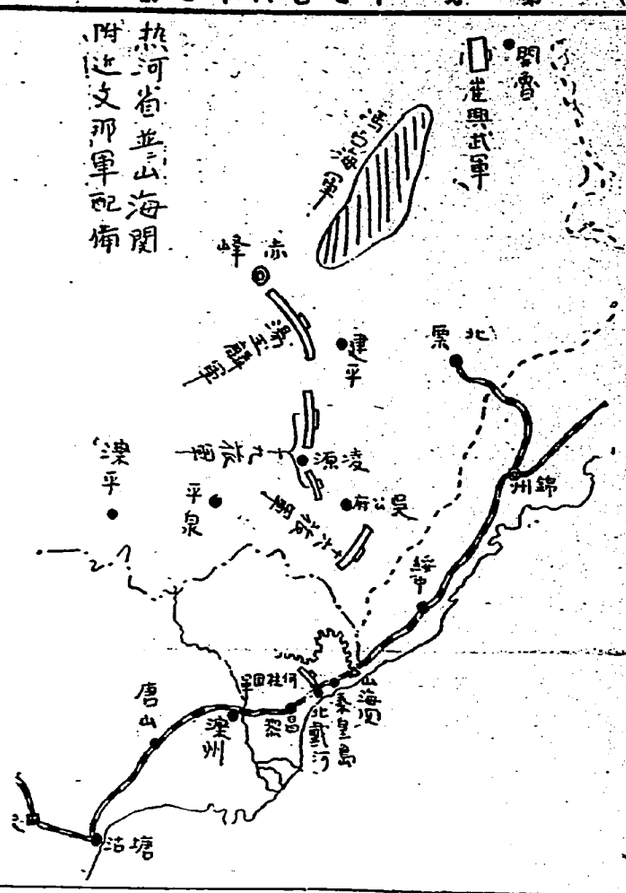
我が軍の攻略近しと見て

【錦州八日發電通】山海關事件を動機とし日本軍は河北省を攻略之を三線に配備し何柱國を前敵總指揮に任じ第一線は義縣峪、第二線は商慶の軍を進めつつあり、一方熱河軍は總指揮に孫震旭、湯玉麟を別指揮に任じその數十三萬と云はる

支那軍の防備既に完成

灤河右岸に地雷火や鐵條網

【天津八日發電通】張學良は東北軍第何軍團を動員し何部隊を出動せしめたかは目下嚴重に秘密を守つてゐるが、最近に至り灤河右岸に一帶在來の砲地を擴張するため多數の土民を動員しつゝあるが、これは灤河を渡つて來る我軍に對する防禦工事に外ならず、既に灤河右岸には地雷火や鐵條網が設置されたことゝなつた



學良の內命で何柱國 和平解決を歎願し來る

北支將僚に蔣が電命

【南京八日發電通】蔣介石は八日再び張文白等を湯山に招致し東北軍の後援問題以下北支軍隊に對する左の如く說示した（一九三二年一月より十一月迄現在千弗）

輸出總額 一、四八一、七五〇
輸入總額 一、二一二、六七〇
アジアへの輸出總額 二六四、四四〇

十一月中日本への輸出は一躍に增加昨年十一月に比し總額四割、堀花三郎六分、銀七割二分の增、十一月中東洋よりの輸入總額二千七八百五十五萬弗、同輸出總額二千百二十三萬弗である

その日その日

○支那に強要に叩かれる、本當に白い歯を出すといふやつ

○滿河にチヨツカイをかけるもよいが、同地方が親滿國の緩衝たる以上、妥協の實現は遲れまい

○北支から張學良追ひ出しの協商が、そつと遂下されてゐるらしい、正面では唱られまいぞ

○學良としても今は小事なる緊時だ、彼今日の窮狀も察し、抵日の總策であることは、彼が一番よく知つてゐる譯

○岡田海相、閣僚に乘出して熱定通り辭職、何となく政界の一波瀾といふ感

○閣僚の小山說所定に依り、新たに內閣參議官に任ぜられた內相官房總務課長湯澤三千男氏

遼西の匪賊蠢動か

【錦州八日發電通】遼西一帶の匪賊は事件勃發と共に蠢動し我警備線に接近しつつありとの情報に我が錦州○○○隊は三宅隊長指揮古賀騎兵中隊を前六時頃間を突き出動した

熱河省內の支那軍の配備

【天津八日發電通】本社特電に依明せる熱河省內の部隊配置左の通り

一、赤峰縣より北票營子附近に張作相
二、北票營子より彼波左翼良の第十九旅
三、彼波より吳公台と相應ずる線に二十六旅の約半數
四、北方は興義の西天山方面に騎兵旅團其他

大角大將、首相の懇請で 海相就任を受諾す

九日午後宮中で親任式

【東京九日發電通】岡田海相の辭表は九日午前八時十五分より三十分迄に亘り大角大將を招致し慰留方を懇請し、同大將之を受諾した、陸大教官海相の銀依式は九日午後一時宮中謁見の間に於て親任官待立の下に終りなく行はせられた

任海軍大臣
（現役海軍大將從三位勳一等功一級）
大角岑生
海軍大臣 岡田啓介
海軍大將 岡田啓介
待命被仰付
依願免本官

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ海軍部內では擬補なる部內の人事異動に關し加藤軍治大將に對しロンドン條約締結の際と見らるる安保清種大將を第一候補に推す

對議會策から 大角大將に確定

海軍豫算、對政友會問題も 圓滑に行かうとて

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ大角大將を後任に充當するため軍事參議官は九日午前八時十五分より三十分迄に亘り大角大將を招致し慰留方を懇請したが、大角大將之を固辭したので、岡田海相の後任は九日午後一時宮中謁見の間に於て親任官待立の下に終りなく行はせられた

任海軍大臣
（現役海軍大將從三位勳一等功一級）
大角岑生
海軍大臣 岡田啓介
海軍大將 岡田啓介
待命被仰付
依願免本官

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ海軍部內では擬補なる部內の人事異動に關し加藤軍治大將に對しロンドン條約締結の際と見らるる安保清種大將を第一候補に推す

全く病氣のため

◇…海相の辭任理由

岡田海相の 辭任は當然

民政黨側の見解

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ民政黨は左の如く見て

もの多數なりしも、政府の對議會政友會への對應上不適任を認へるものあり、岡田海相から大角大將を推薦せる結果、第二候補の大角大將に確定するに至つたもので

對議會策から 大角大將に確定

海軍豫算、對政友會問題も 圓滑に行かうとて

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ大角大將を後任に充當するため軍事參議官は九日午前八時十五分より三十分迄に亘り大角大將を招致し慰留方を懇請したが、大角大將之を固辭したので、岡田海相の後任は九日午後一時宮中謁見の間に於て親任官待立の下に終りなく行はせられた

任海軍大臣
（現役海軍大將從三位勳一等功一級）
大角岑生
海軍大臣 岡田啓介
海軍大將 岡田啓介
待命被仰付
依願免本官

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ海軍部內では擬補なる部內の人事異動に關し加藤軍治大將に對しロンドン條約締結の際と見らるる安保清種大將を第一候補に推す

全く病氣のため

◇…海相の辭任理由

岡田海相の 辭任は當然

民政黨側の見解

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ民政黨は左の如く見てゐる

中山醫官は九日先づ齋藤夫人の診察の後、岡田海相の病室に於て午餐會を催したが無論として官邸に於て午餐會を催したが無論として官邸に於て阿部軍事參議官、清水參謀長、各島長、加藤、市民及民間からは河村、荒木、林、松木、後宮、真崎、三好氏等を招いた

岡田財務局長 九日上京

岡田財務局長は五野井藏相を伴ひ九日午後出船の吉野丸に便乘して上京の途についた

深尾男爵を 總督が招待

九日官邸に

【東京九日發電通】總督一大角大將が會見後直ちに就任の挨拶を兼ねた懇談會は九日午前十一時四十分より內閣官邸に於て開かれ、內外の手廻を終つた總督式午後一時より總督の間に於て首相待立の上行はるる筈

齋藤首相參內

【東京九日發電通】大角大將が會見後直ちに就任の挨拶を兼ねた懇談會は九日午前十一時四十分より內閣官邸に於て開かれ、內外の手廻を終つた總督式午後一時より總督の間に於て首相待立の上行はるる筈

荒木陸相が 首相と會見

【東京九日發電通】荒木陸相は九日午前九時四十分閣議に先立ち、岡田海相官邸に於て會見し、岡田海相の辭任閣議の顚末を聽取し、更に齋藤閣議に就て懇談する所あつた

日本への 輸出增加

昨年の米貿易

【ワシントン七日發電通】商務省は一九三二年度アメリカ輸出入に就き左の如く發表した（一九三二年一月より十一月迄現在千弗）

輸出總額 一、四八一、七五〇
輸入總額 一、二一二、六七〇
アジアへの輸出總額 二六四、四四〇

十一月中日本への輸出は一躍に增加昨年十一月に比し總額四割、堀花三郎六分、銀七割二分の增、十一月中東洋よりの輸入總額二千七八百五十五萬弗、同輸出總額二千百二十三萬弗である

その日その日

○支那に強要に叩かれる、本當に白い歯を出すといふやつ

○滿河にチヨツカイをかけるもよいが、同地方が親滿國の緩衝たる以上、妥協の實現は遲れまい

○北支から張學良追ひ出しの協商が、そつと遂下されてゐるらしい、正面では唱られまいぞ

○學良としても今は小事なる緊時だ、彼今日の窮狀も察し、抵日の總策であることは、彼が一番よく知つてゐる譯

○岡田海相、閣僚に乘出して熱定通り辭職、何となく政界の一波瀾といふ感

○閣僚の小山說所定に依り、新たに內閣參議官に任ぜられた內相官房總務課長湯澤三千男氏

遼西の匪賊蠢動か

【錦州八日發電通】遼西一帶の匪賊は事件勃發と共に蠢動し我警備線に接近しつつありとの情報に我が錦州○○○隊は三宅隊長指揮古賀騎兵中隊を前六時頃間を突き出動した

熱河省內の支那軍の配備

【天津八日發電通】本社特電に依明せる熱河省內の部隊配置左の通り

一、赤峰縣より北票營子附近に張作相
二、北票營子より彼波左翼良の第十九旅
三、彼波より吳公台と相應ずる線に二十六旅の約半數
四、北方は興義の西天山方面に騎兵旅團其他

學良の內命で何柱國 和平解決を歎願し來る

北支將僚に蔣が電命

【南京八日發電通】蔣介石は八日再び張文白等を湯山に招致し東北軍の後援問題以下北支軍隊に對する左の如く說示した（一九三二年一月より十一月迄現在千弗）

輸出總額 一、四八一、七五〇
輸入總額 一、二一二、六七〇
アジアへの輸出總額 二六四、四四〇

十一月中日本への輸出は一躍に增加昨年十一月に比し總額四割、堀花三郎六分、銀七割二分の增、十一月中東洋よりの輸入總額二千七八百五十五萬弗、同輸出總額二千百二十三萬弗である

その日その日

○支那に強要に叩かれる、本當に白い歯を出すといふやつ

○滿河にチヨツカイをかけるもよいが、同地方が親滿國の緩衝たる以上、妥協の實現は遲れまい

○北支から張學良追ひ出しの協商が、そつと遂下されてゐるらしい、正面では唱られまいぞ

○學良としても今は小事なる緊時だ、彼今日の窮狀も察し、抵日の總策であることは、彼が一番よく知つてゐる譯

○岡田海相、閣僚に乘出して熱定通り辭職、何となく政界の一波瀾といふ感

○閣僚の小山說所定に依り、新たに內閣參議官に任ぜられた內相官房總務課長湯澤三千男氏

遼西の匪賊蠢動か

【錦州八日發電通】遼西一帶の匪賊は事件勃發と共に蠢動し我警備線に接近しつつありとの情報に我が錦州○○○隊は三宅隊長指揮古賀騎兵中隊を前六時頃間を突き出動した

熱河省內の支那軍の配備

【天津八日發電通】本社特電に依明せる熱河省內の部隊配置左の通り

一、赤峰縣より北票營子附近に張作相
二、北票營子より彼波左翼良の第十九旅
三、彼波より吳公台と相應ずる線に二十六旅の約半數
四、北方は興義の西天山方面に騎兵旅團其他

大角大將、首相の懇請で 海相就任を受諾す

九日午後宮中で親任式

【東京九日發電通】岡田海相の辭表は九日午前八時十五分より三十分迄に亘り大角大將を招致し慰留方を懇請したが、大角大將之を固辭したので、岡田海相の後任は九日午後一時宮中謁見の間に於て親任官待立の下に終りなく行はせられた

任海軍大臣
（現役海軍大將從三位勳一等功一級）
大角岑生
海軍大臣 岡田啓介
海軍大將 岡田啓介
待命被仰付
依願免本官

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ海軍部內では擬補なる部內の人事異動に關し加藤軍治大將に對しロンドン條約締結の際と見らるる安保清種大將を第一候補に推す

全く病氣のため

◇…海相の辭任理由

岡田海相の 辭任は當然

民政黨側の見解

【東京九日發電通】岡田海相の辭任に伴ひ民政黨は左の如く見てゐる

中山醫官は九日先づ齋藤夫人の診察の後、岡田海相の病室に於て午餐會を催したが無論として官邸に於て午餐會を催したが無論として官邸に於て阿部軍事參議官、清水參謀長、各島長、加藤、市民及民間からは河村、荒木、林、松木、後宮、真崎、三好氏等を招いた

岡田財務局長 九日上京

岡田財務局長は五野井藏相を伴ひ九日午後出船の吉野丸に便乘して上京の途についた

深尾男爵を 總督が招待

九日官邸に

【東京九日發電通】總督一大角大將が會見後直ちに就任の挨拶を兼ねた懇談會は九日午前十一時四十分より內閣官邸に於て開かれ、內外の手廻を終つた總督式午後一時より總督の間に於て首相待立の上行はるる筈

齋藤首相參內

【東京九日發電通】大角大將が會見後直ちに就任の挨拶を兼ねた懇談會は九日午前十一時四十分より內閣官邸に於て開かれ、內外の手廻を終つた總督式午後一時より總督の間に於て首相待立の上行はるる筈

荒木陸相が 首相と會見

【東京九日發電通】荒木陸相は九日午前九時四十分閣議に先立ち、岡田海相官邸に於て會見し、岡田海相の辭任閣議の顚末を聽取し、更に齋藤閣議に就て懇談する所あつた

日本への 輸出增加

昨年の米貿易

【ワシントン七日發電通】商務省は一九三二年度アメリカ輸出入に就き左の如く發表

政局は重大化の虞れ
表面裏面に對應すべく
民政黨の對議會策
協議する筈となつたが

【東京九日發電通】民政黨に於ては明け議會に於ける政局對應としては財政經濟金融の問題に主力を注ぐべく二日朝々から町田、櫻内、小川、田、中島、小山氏等連日打合せを重ね、更に來る十日午後三時から幹部總會を委員の聯合打合會を開き質問陣を定める筈である

初幹部會を開いて
政友會が對策協議
休會あけ議會を前に

【東京九日發電通】政友會は九日午後二時より本部に幹部會を開き、鈴木總裁を初め各幹部、總務、床次、山本、政務調査會長、前田、幹事長、望月、小泉、岸、箭内の諸氏出席して休會明け議會に臨む諸般の問題を協議したが、何分今議會は政前的の政策問題のみならず本質的政治問題をも含有し、場合に依りては重大化すべき觀もあるを以て民政黨としてはこの方面にも準備を進め、特に櫻内、富田兩氏を政務調査會に派して自由主義を基調とせる政綱政策の具體化を研究せしむる事となつてゐる、然し何れにせよ政友會は政權を目指して政治的態勢を益々確立し、來るべき總選擧に對應する様である

丁超も歸順を申込む
李杜、王德林にも歸順の色濃厚

【新京八日發電通信】滿洲國成立以來白旗人が王道に憧憬して入滿するもの相次ぎ、昭和六年九月以來滿洲國に理想鄕の建設を企圖するに至つたが、この内容は目下東部國境方面に於ける匪賊討伐の進捗に伴ひ、愈々具體化し來つたので、關東軍司令部及び在滿各機關に於ても大體の腹案を得たので、これが實現に關し、關東軍司令官本庄大將は、關東軍參謀長小磯國昭中將、關東軍參謀副長岡村寧次大佐、關東軍參謀板垣征四郎大佐、關東軍參謀石原莞爾中佐、關東軍參謀片倉衷少佐、關東軍參謀竹下義晴少佐、關東軍參謀武藤章少佐、關東軍參謀今井清少佐、關東軍參謀原田熊吉少佐、關東軍參謀山下奉文少佐、關東軍參謀東條英機少佐、關東軍參謀鈴木貞一少佐、關東軍參謀辻政信大尉、關東軍參謀矢野巖大尉、關東軍參謀服部卓四郎大尉、關東軍參謀池田純久大尉、關東軍參謀河邊正三大尉、關東軍參謀岡本清福大尉、關東軍參謀田中新一大尉、關東軍參謀伊藤忠夫大尉、關東軍參謀中野良次大尉、關東軍參謀村上啓作大尉、關東軍參謀永田鐵山大尉、關東軍參謀磯谷廉介大尉、關東軍參謀土肥原賢二大尉、關東軍參謀板垣征四郎大尉

續殘月譜

(85)

志乃田勉司作
清水三重三畫

銅鑼廳動(一五)

「野郎、どうするか、野郎！」

家の中では、軍刀松が、がんだ。そして、男は、大戸の方へ行かうとするのを、久五郎が、びつたりと止めた。

「放つちや、いけねえ」

「だと云つて、組頭、あれが耳に入りませんかつ」

軍刀松、勢らしく下駄を脫つて口惜さうに、

「いまゝしい、餓鬼め、この家の前で、銅鑼を叩くなんて、冒瀆がかりですかつ」

「組頭、おらあ、奴等の頭から水打つ掛けてしまふ」

「やうな」

と軍刀松。

「脫つて居られるかいつ」

と、金盥の取

それに續いて、同じ一何か。

「組頭、今日こそは銅鑼をきゝますぞ」

と立ちようで、大戸へ。

此の時、銅鑼をして居た、そび代が、手をあげた。

「立つたそう、立つたそう、小熊の奴等が——」

「よし、出て來いつ！俺が、一ひねりだ」

「ぜんぬ、和上銅鑼だつた。

千一は、何も言ふ事をあげた。

小熊の奴等は、びつく、びつく銅鑼が鳴つても、出て來れぬ。

もして、無駄、矢鉄に。

があーん、がおーん。

打つ叩いて居るのだ。

「おのれつ！」

聞いて銅鑼になつた、家の中の軍刀松などの連中、大戸へ手をかけやうとすると。

「待たぬかつ！」

久三郎、大喝した。

刀を、ごと下げて、そして、大戸へ銅鑼をぴたり、と附つた。

「みんな、無茶に負けたいのか？」

「何ちやと！」

「さうぢやないか、路につけ、庭につけ、夜露にあてゝやる方が、こつちが勝つのを知らないのかつ」

月外へ洩れぬやうに、だが、久三郎は武士の威を落つただけある。しつかりした威力のある聲だ。

「うん」

があーん、がおーん銅鑼に、ちつと舌打ちして。

「これやや、組頭、こつちも銅鑼を打たせて、おくんなさい」

「成らぬ」

とぶつた久三郎。

「軍刀松、銅鑼敲いてくれ」

「そう？」

「然るんぢや」

「然るに、にわけたつ」

ホカ松、怒つた。

「笑らぬか、馬鹿！先方が騒々しけりや、こつちは靜にせなけれや駄てやせん、勝負は何時でするとも思ふ、お上使所だそう」

「おお！」

靜く靜つたやうに、軍刀松と並屋の銅とが顔見合せて笑つた。

「さうちや、組頭、唄いてくれ、うんと怒つてくれ、居氣が實くないとあかん」

銅鑼人の仕度が、さつさと運ばれた。

私の歌舞伎觀

——當家の親た歌舞伎——

松岡映丘

歌舞伎がどこまで行けるかといふ問題は、觀衆の重大なる問題である、歌舞伎が一部の愛好者を除いて、一般的には日を追うてその魅力を失ひつつあるのは、明かな事實である、今日まで相當の生命を持續し得たのは、作の力よりも歌舞伎俳優の演技の力であると云ひ得る、歌舞伎十八番なども、作品そのものでは、現代的に感心出來ないものが根本であるからである。

その主なる原因は、劇が劇そのものが固定し、完成せられて、如何なる場合にもその型を一分も違へずに演じてゐる、これに比較して勿論俳優にも觀はある、天才俳優なども少からず歌舞伎の型を破つて、それが今日まで傳へられてゐるけれども、それが劇の如く完成せられ切つた型だとは思はれない

◇

「團菊時」にしても「左團次」にしても觀はある、けれど歌舞伎に於ては、その型より俳優の演技や俳優の柄がもつと重要な地位におかれてゐる、歌舞伎俳優中心と云つても過言ではない、いくら型があつても、俳優の演技と、俳優そのものに觀は惹きつけられて、脚本や型はうたいした價値をもつてゐない、ここに劇と非常な相違が生ずる、劇はどこまで行つても保存され得る資格をもつてゐるのに對して、歌舞伎俳優の生命といふものが甚だ淋しいものであると思はれる理由がここに存する。

◇

劇は劇者の人柄によつてそうたいした違ひを生ずるのではない、特に女形などは顏相みるからも、仲間や批評家で、劇の與へさる劇の品位を直ぐに現はさなくとも、ど

漢文臺灣日日新報

政友會對議會準備
一任幹事長措置
至二十日作製具體案

九日東京電。政友會於九日午後二時。在本部開初總部會。鈴木總裁外各顧問總務。幹事長。政務調查會役員。幹事出席協議休會。再開議會之諸般準備。對議會最初重要政策。財政計劃。務大臣施政演說及豫算案。各法律案之質問要項。及其他重要各一切之一任於山口幹事長。幹事長與久原。島田。添田。松野各總務。山崎豫算委員長等相商。至二十日頃。作製一切具體案。仰鈴木總裁承認。二十一日代議士會幾麥。而後日幹部會。山口幹事長與首腦整理。關於其他。訪問高橋藏相。財務總務關於鐵道問題。與三土鐵相會見結果。各有報告。豫定交換意見。

對應表裏兩面
民政黨議會對策

九日東京電。民政黨於休會再開議會。政策問題。致重於財政經濟金融問題。町田。櫻內。小川田。中島。小山氏等。自元日即磋議。來十日午後三時。幹部豫算關係各委員聯合磋商。定質問陣。今議會不獨表面的政策問題。而裡面的政治問題。亦有複雜性。恐致重大化。民政黨於此方面。特為用意。特以樞內為用兩氏為主任總務。使其自由發揮手腕。總之。政友會以政權獲為目標。勢必作政治的策動。又政黨共通問題。亦有與政友會呼應之論。民政黨立場。於政治上。介在政府及政友會之間。斷與重大。政黨與政局展開。關於自黨有利。願意當心云。

華軍對秦皇島方面
防禦設備完了

八日天津電。中國軍為秦皇島方面第一線團急防備。就樓柔服後綏河右岸一帶在來陣地。設置多數土民急完成之。地雷火藥設。鐵條網。陣營等之防禦設備既終云。

學良編成督戰隊
中央軍官學校生徒
配為前線幹部

八日天津電。張學良編成東北軍前線督戰隊。總本部設置山。命其服心牛元革為隊長。又被薛介石選拔之國軍中央軍官學校生徒三十名。配屬於石河。秦皇島方面前線。為參謀或幹部。

洞察華軍關係
想無大事

八日東京發電通。對於錦熱河之軍良軍。中國軍為秦皇島方面第一線團急防備。就樓柔服後綏河右岸一帶在來陣地。設置多數土民急完成之。地雷火藥設。鐵條網。陣營等之防禦設備既終云。

學良編成督戰隊
中央軍官學校生徒
配為前線幹部

八日天津電。張學良編成東北軍前線督戰隊。總本部設置山。命其服心牛元革為隊長。又被薛介石選拔之國軍中央軍官學校生徒三十名。配屬於石河。秦皇島方面前線。為參謀或幹部。

韓復榘軍
相機欲動

八日天津電。據確報山東韓復榘。乘學良軍移動。與蔣匪其他移動對應。欲將自己軍隊。沿津浦線北進。備對全軍。發待機命令。然山東軍之河北進出與北協勢力均勢。布重大關係。其行動極為注目也。

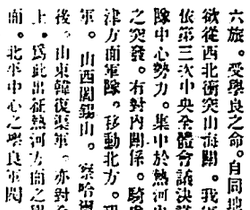
關稅改正案
近將提出

八日東京電。大藏省。關今議會提出之關稅定率法中改正案。恒週開關稅調查會幹事。進行研究。七日黑田次官中島主稅局長。藏相關稅課長等協議結果。大體十三日頃。將

昨年本島內外貿易
總額四億五百萬圓
次于昭和四年新記錄

據稅關調查。昭和七年本島貿易。較移出入總額四億五百四二十二萬五千七百圓。比昭和六年。增三千八百七十二萬九千七百九十八圓。比昭和七年。減五千八百四萬五千一百圓。年來不況。有幾分挽回。且本島米。糖。鳳梨。罐詰。製絲。織物。雜貨。水產物。輸出增加。入超減百四十萬三千五百九圓。輸入增十八萬二千七圓。總計減百二十二萬

吳如玉氏書



七股庄海面
得珊瑚樹

豐漁之兆歟

臺灣製氷同業組合。設立協議會。大日本製冰。及全臺各地製冰業者代表三十餘名出席。八日午前十時。開於臺北市明石町。警察官。署長。出席。協議長席。宣告開會。次講文官一同起立。小濱長官代理為文官總代。清水參謀長為武官總代。松木幹一郎氏為民間總代。順次燒香。開設同向文。二時半終了。

在東石郡衙
說明調查土地
等則主旨

臺灣由來。述物產地。及田畑產額。自大正四年。及大正八年修正調定以來。迄今開十餘年。然此間之土地變遷甚多。如田畑當時。無水利之地方。今變為有水利。東之農業經營進步。並農作物品種改良等。漸得增收。中略。若新開發利。空氣諒必惡化。或再起排日。在留邦人甚盈之。余抵福州。最愉快者。內臺人皆緊密連絡。非常融和。而察廷楷於去六日。由漳州入閩。然十九路軍與省防軍衝突。及劉珍。年軍南下動搖之事。不過杞盈而已。又考湖間係事業。俱見不振。閩報之改革內容。快諾府後。磋商決定之。某某亦略二三回。其來意目的。僅視察而已。而同福建派某及林熊祥氏之姻戚陳君等亦擬同道。然陳君自小學校起。皆住于東京偶前途有為青年。現充該地富豪劉家之農園顧問。最近更創立農業學校。開擬來臺視察中等程度農業學校云

吉野圳
試驗通水

吉野圳業已竣工。去八日試驗通水。督府莞末技師。今非臨長。伊藤土木係長。錦織工事主任。吉野村酒水。午半。猿渡所長。中島民。會長外多數臨場。午前十

嘉義水道
二月完成
十一日斷水

嘉義市水道。創自大正三年。郡下竹崎庄。金獅寮水源地沈澱池。積水二萬一千六百十二石。同時市內人口二萬。目下人口增加。且每年旱天。水源枯燥。飽遭斷水。市當局。自昭和六年三月起。著手擴張工。費四十二萬三千五百七十九圓。作二年繼續事業。第一取入口。在八掌溪。設第二取入口。樟樹坪牛稠溪上流清水溪番路。設第二取入口。八掌溪至水源地間。三里二十五丁。裝設鐵管。第一取入口至龍麻產間。亦裝設鐵管。水源地龍麻產間。工事完了。刻下在龍麻產。工事施行中。完工後。第二取入口

乘學良軍之虛
山西河南山東軍出
北華兵力將失均衡

八日天津電。在京蔣口方面。我軍方針。欲從西北衝突山海關。我軍方依第三次中央全體會議決議之計畫。集中於熱河內及熱河內及熱河省境。山海關事件。騎虎之勢。誠不得已。遂將平津方面軍隊。移動北方。現相繼移動。河南北部商震軍。山西閻錫山。察哈爾宋哲元軍等。學良軍北上後。由東韓復榘軍。亦對全軍。發待機命令。即應北上。為此出征熱河方面之學良軍大部隊。相繼京津方面之學良軍大部隊。雖騎京津方面。頓失其威望。北華兵力均

山海關事件發生時
福州殆無影響
原口統計官視察談

福州。布告戒嚴令。此不過排日。係收府自己防衛。山海關事件初發生。亦無甚影響。蓋因新年新聞紙皆休刊。一週間。僅貼出揭示板。致一般不知詳細事情。若新聞發刊。空氣諒必惡化。或再起排日。在留邦人甚盈之。余抵福州。最愉快者。內臺人皆緊密連絡。非常融和。而察廷楷於去六日。由漳州入閩。然十九路軍與省防軍衝突。及劉珍。年軍南下動搖之事。不過杞盈而已。又考湖間係事業。俱見不振。閩報之改革內容。快諾府後。磋商決定之。某某亦略二三回。其來意目的。僅視察而已。而同福建派某及林熊祥氏之姻戚陳君等亦擬同道。然陳君自小學校起。皆住于東京偶前途有為青年。現充該地富豪劉家之農園顧問。最近更創立農業學校。開擬來臺視察中等程度農業學校云

反軍首領劉景文
被我軍逮捕
全軍解除武裝

九日新京至急報。三角地帶反軍首領劉景文。八日午後四時。在鵬岩東方四千米地點。被我軍逮捕。全軍員已解除。

疑窒息致死
擬附解剖

基隆市仙洞町人尤李森氏之長女美玉。生後兩月。去六日午後十一時。突然死亡。翌七日午後三時。添某齊師死體檢案書。提出理事許可願于同町派出所。山口巡查親驗檢案書。記明一月一日患感冒症及左頰火傷致死。頗有嫌疑處。仰往檢視。似為窒息致死。念報本署。八日午前中。松野警部補以下赴

南投
武術練習

南投郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。術習。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

臺中
太陽觀測

臺中縣下各地。為紀念節。去八日午後一時起。開太陽黑點觀測會。備置望遠鏡一架。聽一般隨意觀望。操縱。唱歌。抽獎。午後三時閉會。

協議會期

臺灣鐵路庄各庄區議會期日。桃園郡下各庄。定來十四日。午後六時。開定期協議會。本年度當金一割。

公司總會

臺中縣下各地。指定倉庫。臺灣公司。定來十四日。午後六時。開定期股主總會。本年度當金一割。

南投
武術練習

南投郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。術習。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

臺中
太陽觀測

臺中縣下各地。為紀念節。去八日午後一時起。開太陽黑點觀測會。備置望遠鏡一架。聽一般隨意觀望。操縱。唱歌。抽獎。午後三時閉會。

協議會期

臺灣鐵路庄各庄區議會期日。桃園郡下各庄。定來十四日。午後六時。開定期協議會。本年度當金一割。

公司總會

臺中縣下各地。指定倉庫。臺灣公司。定來十四日。午後六時。開定期股主總會。本年度當金一割。

臺南
議員視察

臺南郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。視察。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

臺南
議員視察

臺南郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。視察。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

新營
巡查檢點

新營庄警察課。七日午前八時半起。召集甲種巡查。在郡役所場內。嚴行檢點。長野檢察官。出席。線上。練習。檢閱。午後二時。受檢官之提案。議論百出。正午休憩。午後一時再開。由常夏俱樂部代表為委員。俟與常夏一邊折衝。要成案後。再開協議會。至午後三時二十分。散會。

新營
巡查檢點

新營庄警察課。七日午前八時半起。召集甲種巡查。在郡役所場內。嚴行檢點。長野檢察官。出席。線上。練習。檢閱。午後二時。受檢官之提案。議論百出。正午休憩。午後一時再開。由常夏俱樂部代表為委員。俟與常夏一邊折衝。要成案後。再開協議會。至午後三時二十分。散會。

吉野圳
試驗通水

吉野圳業已竣工。去八日試驗通水。督府莞末技師。今非臨長。伊藤土木係長。錦織工事主任。吉野村酒水。午半。猿渡所長。中島民。會長外多數臨場。午前十

吉野圳
試驗通水

吉野圳業已竣工。去八日試驗通水。督府莞末技師。今非臨長。伊藤土木係長。錦織工事主任。吉野村酒水。午半。猿渡所長。中島民。會長外多數臨場。午前十

臺南
議員視察

臺南郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。視察。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

臺南
議員視察

臺南郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。視察。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

疾服藥

疾服藥

公司總會

臺中縣下各地。指定倉庫。臺灣公司。定來十四日。午後六時。開定期股主總會。本年度當金一割。

公司總會

臺中縣下各地。指定倉庫。臺灣公司。定來十四日。午後六時。開定期股主總會。本年度當金一割。

臺中
太陽觀測

臺中縣下各地。為紀念節。去八日午後一時起。開太陽黑點觀測會。備置望遠鏡一架。聽一般隨意觀望。操縱。唱歌。抽獎。午後三時閉會。

臺中
太陽觀測

臺中縣下各地。為紀念節。去八日午後一時起。開太陽黑點觀測會。備置望遠鏡一架。聽一般隨意觀望。操縱。唱歌。抽獎。午後三時閉會。

協議會期

臺灣鐵路庄各庄區議會期日。桃園郡下各庄。定來十四日。午後六時。開定期協議會。本年度當金一割。

協議會期

臺灣鐵路庄各庄區議會期日。桃園郡下各庄。定來十四日。午後六時。開定期協議會。本年度當金一割。

公司總會

臺中縣下各地。指定倉庫。臺灣公司。定來十四日。午後六時。開定期股主總會。本年度當金一割。

公司總會

臺中縣下各地。指定倉庫。臺灣公司。定來十四日。午後六時。開定期股主總會。本年度當金一割。

南投
武術練習

南投郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。術習。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

南投
武術練習

南投郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。術習。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

臺南
議員視察

臺南郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。視察。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

臺南
議員視察

臺南郡警察課。訂九日起。郡下各署警察官。及國語練習生。視察。去六日午後七時。假郡廳內武德會支部。開始練習。

疾服藥

疾服藥

（一）　第一万一千七百六十七號　（火曜日）　臺灣日日新報　昭和八年一月十日　（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）（原稿郵便）

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
社報新日日灣臺

文藝春秋

壹千圓懸賞大募集文藝春秋

◆特輯珍釋名狂言集◆

野村胡堂　紙芝居
岡成志　笑ひ猫
吉岡鳥平　朝顔日記
寺尾幸夫　代筆
大辻司郎　スキー生
中野實　八人の中で一人は？
悟道軒圓玉　早川雪洲　村田嘉久子　市川猿之助　福田宗吉　人の大學
竹柴金作　昔話
吉井勇　明治初年の東京の二月
本浩二　捨てて來たハリウッド
番伸二　箱入娘だつた頃
櫻井忠溫　敷町で變な問答
石濱金作　放送局内密話

大懸賞締切當選詳細は本文を見よ

花柳情話　南地心中
立志実談　森太一郎翁傳
戰爭實話　我は戰ふ
探偵實話　日本風船譚
松岡洋右・高橋是清・宮城道雄・屋敏子

★之が出世の第一歩
★滿洲國建國愛
日本史秘話　滿鐵を狙つた男
★人氷河爭記　ヤ・クーベル
戰國秘話　鷹
★人姉妹一筋道　瀬戸英一
佐賀の亂　佐々木味津三
◆新連載二大長篇小說◆
北林透馬　川口松太郎

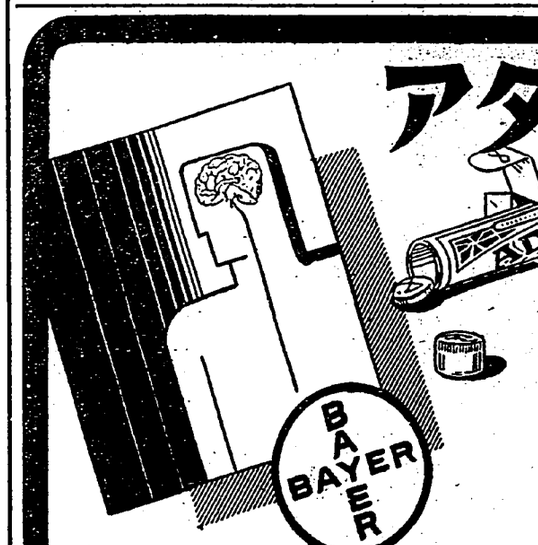
文藝春秋社發行

一九三三年當用日記　文藝手帖

箱手玉物讀ルオ

本誌特製玉手箱、今月號

催眠鎮靜劑　アダリン



獨逸バイエル製
神經衰弱，不眠症
心悸亢進症　特效
無味無臭，服用容易
副作用，習慣性絶無
30錠（0.1）￥1.40
10錠（〃）￥0.60
＝說明書進呈＝
各地藥店に販賣す
バイエル・マイステルルチウス藥品合名會社
神戸局郵便私書函一〇七番
AD. 188

冬の貴下の守り神！

ハカリ印のヘブリン丸

かぜの藥と名が付けばドレデモよいと思つたら大間違ひです。胃腸を害せず、心臓を保護し、藥效を速め、緩かに熱を下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥です

主治効用
▼感冒（風邪）▼流行性感冒
▼耳下腺炎▼肺炎併發症▼肺膜
▼痛症▼リウマチス▼神經痛

二十錠（三圓分）より
▼各藥店にあります

大阪北濱　參天堂株式會社

陸用發動機

C-12

冬はボクの季節よ

スキーにチヨコレートですつて？チヨコレートがほゝよりもスキーではありません？

森永チヨコレート

冠王赤十字葡萄酒

朝の一杯——精力の源泉
夕の一杯——心身の慰安

赤十字葡萄酒は品質純良効果無限なる純粋藥用葡萄酒にてその常用は血液を增し精力を旺盛にし病弱を一掃し健康を確保す

進物御贈答用として極めて體裁よく便利重寶なり

飲用赤十字之特効在胃內能增胃液之分泌、推行完全消化之作用、更因赤十字純大榮養素、增血補腎、强精健體有病者服之、恢復如神無病者不獨可保身體健康增進精力無疑也

主治効用開列於左
氣弱血衰、精神恍惚、身體疲勞、四肢無力、胸隔痞塞、飲食不進、頭目眩暈、面瞼黃瘦、咳嗽生痰、唇焦口燥、遺精盜汗、經水不調

○代售　全島到處各大藥房各洋酒舖

發賣元　賣丹守妙本舖　守田治兵衛　東京市下谷區池ノ端仲町

發賣元　中村兵左衛門　東京市下谷區池ノ端仲町

臺灣と官營バス事業
圓滑に有利に進展させたい

一

先般總督官房總務課長が、官命を帶びて渡米し、鐵道に於て營業者を訪問機々關覽に於ての調査研究に從事せしめたが、すると其の當業者は鐵道は發早時代遲れであるから自動車を調査した方が上からう、歸々と薦くところがあつたので、歸るや直ちに本省と打合せの上、自動車經營の事のみを研究し、昭和の上級當省のバス當務課に於て大に貢獻するところあり、昭和八年度に於て同省が大規模にバス經營の事に國營、轉換せんとして居るのも、此の某課務官の歸來を三十餘日待つて居たのであるといふ、歸には鐵道が時代遲れと認められたが今では鐵道さへも自動車に集中する世の中となつて來た。

二

人も知る如く昭和七年度に於て鐵道省は多大の赤字を背負込んだ、是は一般的不景氣に基いて居ることも勿論であるが、其の外に經營經濟上の利益が低減した事、私線買收の爲め財源が固定した事、並に自動車の躍進が其の原因として數へられて居る、此の內自動車の躍進は相當著大なるが、昭和八年度當初には自動車線設備費として三百萬圓の巨額を計上し、大々的にバスの增營を企圖するものである、當局バスに就ては種々條件があるが、其の內に於ては鐵道省線に於て「試驗的」との名目で實行すべし、との指令があつたので、勢々八年度に於ては赤字退縮の目的を以て徐々本格的に之を實行することとなつたものやうである。

三

いまこに就ての當局に於ける狀勢を見るに、大正二年に於て乘用自動車が二運轉人されたのを始め、昭和元年に於ては各種自動車三百十運、貨物車七百五十五運、乘合自動車八百七十三運、タクシー七百二十二運合計二千六百五十九運の多數に達し、その路線の如きも乘合自動車が線に於て昭和元年に八百七十一哩餘であつたものが、昭和六年六月に於ては二千七百四十四哩餘や、約三倍餘といふ急激な增加をした、更に本島縱貫道路が基隆より高雄九曲堂間で延長二百八十二哩餘に達して居る內で自動車道路として完成したものが二百九哩餘で此の二百九哩間には全部乘合自動車が營業をして居り、それが鐵道線路線の並行線として收入の上に可なりの減收を與へて居るのである。內地に於ける新水道にも鑑み我が鐵道部としてバス事業に參手せんとするのは當然過ぐる感ぬと見なければならない。

四

一方昭和五年閉院された衆議院時當委員會に於ても「國有鐵道と併行せる自動車營業に於ては、粗耳に無益の投資、無用の競爭を避け、以て所要交通の便益を期進する爲め之が經營主體を一にして、同營と異つた方針の下に進むを要す」る旨を答申して居る、鐵道部としては此の答申にも基づき久た時勢の推移をも考慮して、赤字經營の爲めに先づ約一百萬圓の資金を以て、北部縱貫線和道に於ける既設乘合自動車會社線を買收し、バス

天津警備のために
支那側が海路を封鎖
軍艦數隻を塘沽に回航されたしと
于學忠から學良に要求

【奉天九日發電通】于學忠は學良に對し天津警備のため軍艦數隻を塘沽に廻航し海路を封鎖されたしと要求した、學良は海軍側と右に就き目下打合せ中であると

獨逸から購入した
武器を北平に輸送
飛行機も北平で組立を終る

【奉天九日發電通】確報に依れば學良がドイツより購入した小銃彈五十萬發はドイツ汽船アルハー號で五日塘沽の上流新河に到著し貨車三十輛で北平に輸送された又軍用機四臺もリーブープールから英汽船サハロン號で十二月三日天津に陸揚したが一兩日前北平で組立の事判明した

學良第二計畫書に入る
緊密な連絡をとりながら
三隊一齊に起たん

【奉天九日發電通】于學忠は學良に對し天津警備のため軍艦數隻を塘沽に廻航し海路を封鎖されたしと要求した、學良は海軍側と右に就き目下打合せ中であると

遼西の空氣も緊張
後方を衝かんとす 熱河に
關內の各義勇軍に
熱河に集合を命令
總指揮部を赤峰に移して

【錦州九日發通】支那側は熱河省赤峰等を使嗾し紋中より我後方を衝かんとす、熱河に入つた第十九旅團は警戒に前進し遼西の各義勇軍に對し熱河集合の命を發したと分配州要衝に一〇〇哩つて南下した

【錦州九日發通】我當の事件不擴大と島部的解決の態度を利用せんとする張學良は斷末魔的戰備を整へ第二計畫に就いた、關內より來奉せる支那人の談に依れば北平に在つた朱慶瀾の東北義勇軍總指揮部は最近熱河省赤峰に移り關內各義勇軍に對し熱河集合の命を發したと

五百名の決死隊組織
我軍の背後連絡を絶つ爲

【奉天九日發電通】關內より來奉せる支那人の談に依れば北平に在つた朱慶瀾の東北義勇軍總指揮部は最近熱河省赤峰に移り關內各義勇軍に對し熱河集合の命を發したと

【奉天九日發電通】當地某機關に達した情報に依ると義勇軍第四路司令閻再家は學良の命に依り五百名より成る決死隊を組織し日本軍の背後の連絡斷絶を企圖しつつあるが右は滿洲の地理に精通せる青年のみより成る學良正規軍であると

保定の一箇團を北平郊外に集結
我が偵察飛行に人心恐慌

【北平一九日發電通】平漢線保定に在つた學良直屬の八箇團二箇團は一箇團を殘し他は十九旅の補充をなしたものであるが昨夜北平一帶の學良軍

人夫食糧を盛んに
昌黎灤州で徵發

【天津八日發電通】榮臻軍方面の支那軍は陣地戰闘を發行して將士の團結心の鞏固に努めてゐる傾向は昨日來關內に向つて續々移動しつゝある模樣で人心頗に恐慌を來し、各學校は既に天津方面に避難し、各銀行は既に天津方面に避難

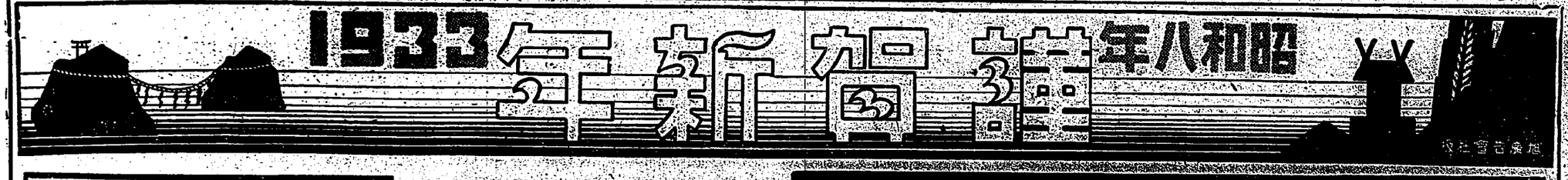
國防費へ獻金

花蓮港廳下各社番人が 正月の酒代を節して

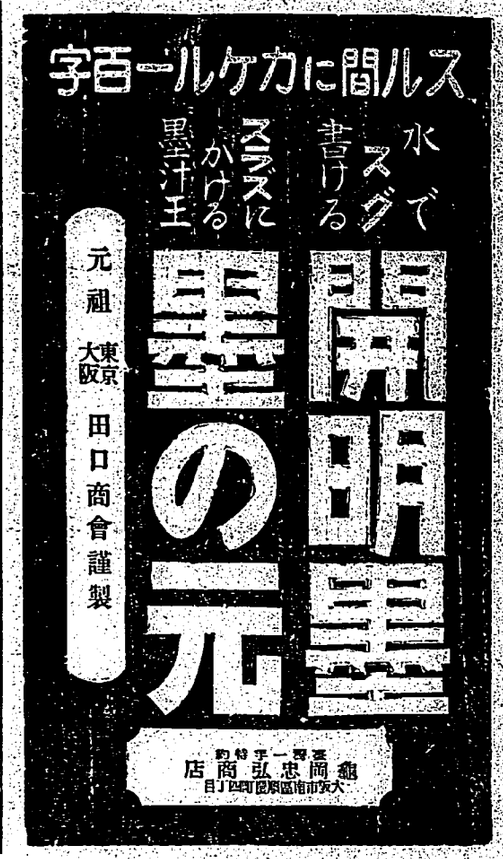
【花蓮港電話】豆腐、饅頭、里面の三新聞では年末飲酒を節約して獻納一圓、禮狀十圓、里面十圓を國防費へ獻金方を申出たが、元日は豆腐、饅頭、里面で祝ふ法が實施されるや、社番人が之れに倣ひ獻納一圓と決定、一月四日は花蓮港公學校に新年交驩會を催して國防費に獻金することとなつたが後等の生活中唯一の歡樂としてゐる飲酒を節約し國防費の一端を擔げたことは當局の喜びである

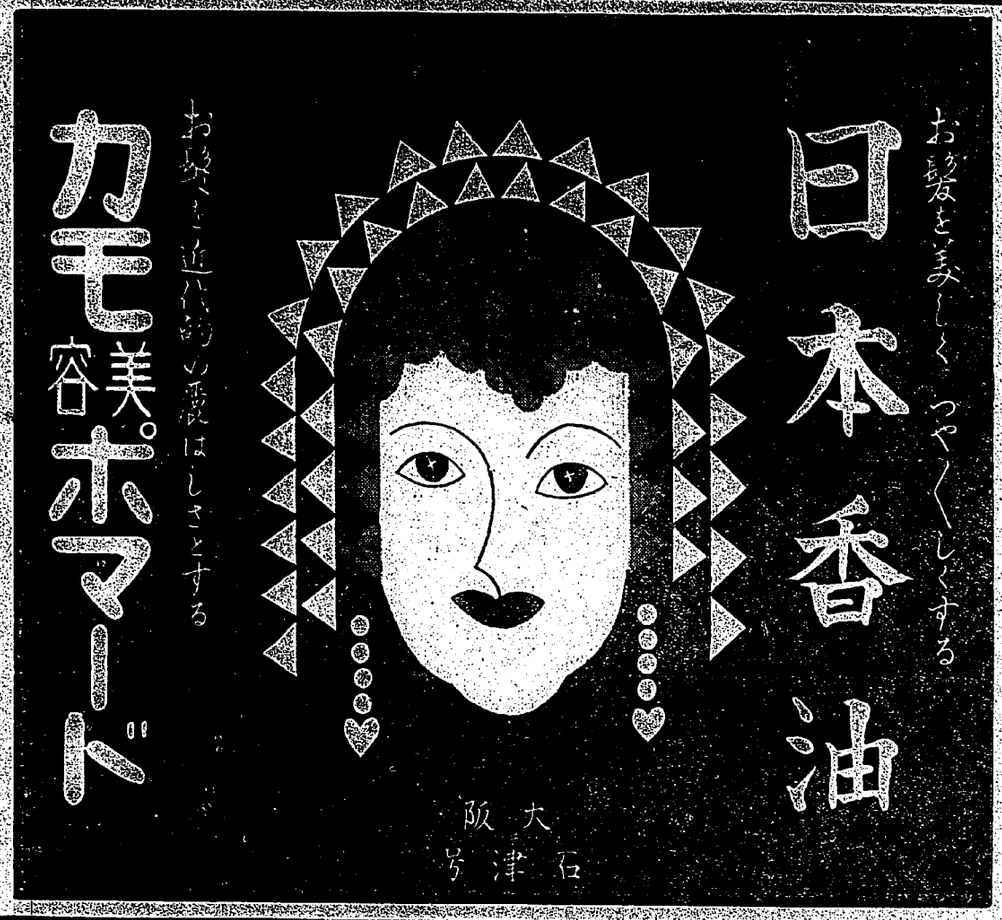
國防費へ

臺中州當局では豫算編成期を控へ本年度は昨年以上の緊縮方針を採ることとなつたが、國防費は昨年の額を下らざる樣にとの方針で、各課とも豫算の編成に當つてゐる


昭和八年
謹賀新年
1933年
旭座吉會社製

書きよい
複寫紙
レミントン印
黒藍紫赤
四種
耐久力數倍
發賣元
大阪市東淀平野町二丁目
商卸具文房
福井商店


水でスグ書ける
スラズにかける墨汁王
元祖
東京
大阪
田口商會謹製
開明書墨の元
發賣元
大阪市南區鰻谷東之町四丁目
岡忠弘商店

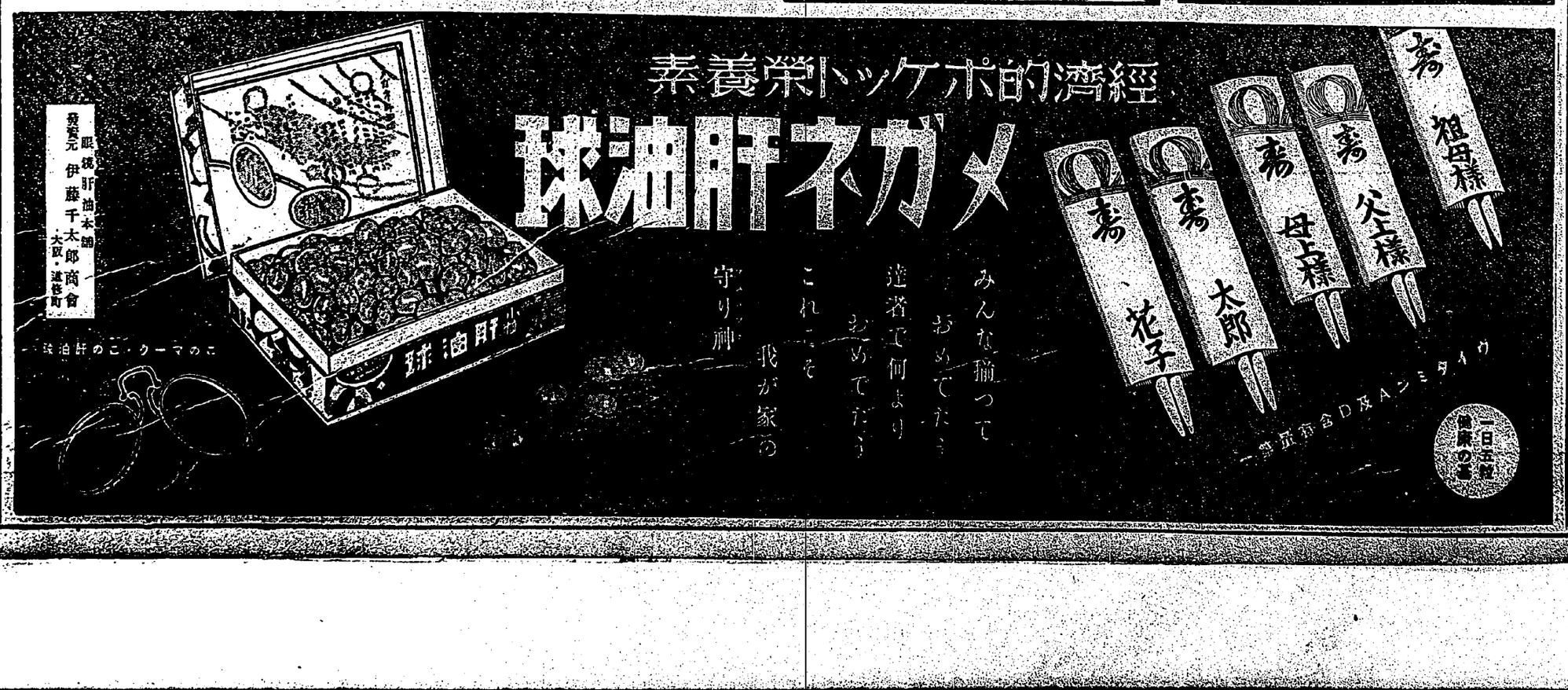

お髪をうつくしくする
日本香油
美容ホマード
大阪
石津号

せき一切
かぜ引
喘息
咽喉の
惡き人
老人小兒の
補血滋養
強壯劑
飴田藪
本舗
東京
大阪
全國各藥店ニ販賣ス

中央ソース
品質優良
中央
國産にして
舶來以上の
ソース
中央ソースあれば
洋食は美味滿悦
各博覽會共進會に於て
金牌銀牌悉く受領
大阪
尼崎
中央ソース合名會社

ミカド複寫紙
MIKADO
CARBON
PAPER
A
2574
耐久・鮮明
東洋複寫紙製造合資會社

皮膚の美と健康を助長する美容と衛生を兼ねた新時代の美粧料
消毒殺菌
アルボース石鹸
皮膚を護り美しさを増す石鹸


素養榮トックホ的濟經
球油肝ネガメ
みんな揃ってすくすくおめでたく
達者で何よりおめでたう
これこそ我が家の守り神
球油肝
祖母様
父上様
母上様
太郎
花子
眼病肝油本舗
發賣元
伊藤千太郎商會
大阪・道修町

我財界は「何處へ行く」

安田信託専務　戸澤芳樹

金輸出再禁止後の一年それは我國財界にとつて未曾有に經驗なる試練時代であつた而して此の試練時代は昨一年を以て終つたとは決して斷じ得ないであらう

△

否寧ろ本年以後に於て眞に我國經濟界が此の試練に耐えるか否かを決すべきであらう顧れば六年初次英國に依つて餘儀なくされた金本位停止の巨彈は世界經濟界を震撼し我國亦此に漏れず其の後の一ケ年我經濟は如何なる方向に導かれて來たか少しく之を回顧して見やう

△

一昨年末の再禁止のため昨年初頭には物價騰貴の豫想、物價騰貴の豫期あり所謂再禁止景氣を現出したが一月末に突發した上海事變と之に伴ふ國際關係の惡化に加へて昨年度後半期に於ては再禁止景氣の反動は決して顯著でないであらう

△

昨年度後半期に於ける我國經濟界の特徴は輸出の激減であつて其の原因は勿論滿洲事變の影響もあつたが其の外に英國の金本位停止に伴ふ國際關係の惡化に加へて世界經濟の不況が激化して來たことも重大なる原因であつた

今日の番組
J・F・A・K　一月十日(火曜日)

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶(ラヂオ體操)(今日のお天氣のお知らせ)臺北測候所發表
【八・〇〇】ラヂオ時報(臺北)
【九・三〇】家庭百科問答(臺北)(午前九時二十分)家庭料理獻立(山岸千惠子發表)(午前十時)家庭料理獻立(山岸千惠子發表)へ氣象報告と海老の講話(午前十時三十分)(臺北)
【一〇・〇〇】家庭料理獻立(山岸千惠子發表)へ氣象報告と海老の講話
【一二・〇〇】日用品小賣値段發表　臺南市西門町、市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【〇・〇一】放送開始(臺北)ニュース
【〇・一〇】蓄音機演奏(レコード演奏)
【一・〇〇】實演(臺北)(午後一時)講演(臺北)(午後一時十分)講演
【二・〇〇】講演(臺北)(午後二時)講演
【二・一〇】講演(臺北)(午後二時十分)講演
【二・二〇】講演(臺北)(午後二時二十分)講演
【二・三〇】講演(臺北)(午後二時三十分)講演
【三・〇〇】講演(臺北)(午後三時)講演
【三・一〇】講演(臺北)(午後三時十分)講演
【三・二〇】講演(臺北)(午後三時二十分)講演
【三・三〇】講演(臺北)(午後三時三十分)講演
【四・〇〇】講演(臺北)(午後四時)講演
【四・一〇】講演(臺北)(午後四時十分)講演
【四・二〇】講演(臺北)(午後四時二十分)講演
【四・三〇】講演(臺北)(午後四時三十分)講演
【四・四〇】講演(臺北)(午後四時四十分)講演
【四・五〇】講演(臺北)(午後四時五十分)講演
【五・〇〇】子供の時間(臺北)子供の時間(臺北)
【五・一〇】子供の新聞(臺北)村岡花子
【五・二五】講演(臺北)講演
【五・三〇】講演(臺北)講演
【五・四〇】講演(臺北)講演
【五・五〇】講演(臺北)講演
【六・〇〇】子供の時間(臺北)子供の時間(臺北)
【六・三〇】講演(臺北)講演
【七・〇〇】講演(臺北)講演
【七・一〇】講演(臺北)講演
【七・二〇】講演(臺北)講演
【七・三〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【八・〇〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【八・一〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【八・二〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【八・三〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【八・四〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【八・五〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【九・〇〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【九・一〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【九・二〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【九・三〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【九・四〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【九・五〇】放送局開始(臺北)放送局開始
【一〇・〇〇】放送局開始(臺北)放送局開始

夜間の部

【六・三〇】特別講演(臺北)國工大田中島久實吉
【七・〇〇】講演(臺北)(第二回)臺灣總督府圖書館長山中樵

放送映畫劇(東京)
【午後七時五十分】
原作　大倉桃郎
新譯　川村花菱

琵琶歌

配役
菅井三郎　岡譯一
妹　里野　川崎弘子
武田　眞次　菊井凉
母　お民　萬城文子
西村精太　奈良一郎
妻　千鶴子　筑波惠子
師匠　市川猿十郎
村長の倅　日守新一
村の酒人五郎　坂本武
琵琶の松平流師匠の超特作映畫である、明治時代の一世を風靡した小說、それ川村花菱氏が現代化して映畫にしたもの、出演は當時の人氣者揃ひ

講演(臺北)
【午後七時より】

▲第二回國語講習會に際して
鳴海健國語官兼校長　山中樵

昨年から行はれてゐる國語講習會の第二回に當つて山中總長が講演される

ラヂオ・ドラマ
【午後八時三十分】(臺北)

宿命の人々(一場)

配役(發聲順)
新生劇團一座
劇場經營者兼演出者：桃川新之輔、菅井の妻おまき：村田敷枝子、給仕兼小間使お品：常盤絹子、方面委員木田五平：金井謙輔、被保護者兼友人：上人郎、おまきの伯父日吉榮藏：佐月梅雄、巡査中西巡一：柳永寒治、菅井の父與二郎：小林龍、解雇通知書：西賀、伴送者：渡邊政雄

藏家の菅井友藏の父與二郎には無職渡世の無能漢であつた。それに引かへ友藏は夢に見る程自慢の男であつた。ベルチューム振興會の藝術家が友藏の手にある物を知つた與二郎は、其後約三百圓を從

講演(臺北)
【午後七時十二分】

日本アルプス

實演者山岳畫家　矢澤米三郎

矢澤氏は嘗つて槍ヶ岳の麓に小屋を建てゝ山岳畫家として、日本アルプスの主として常名の人であ

講演(臺北)
【午後五時二十五分】

▲國立公園特別講座

日本アルプス

實演者山岳畫家　矢澤米三郎

講演(臺北)
【午後七時より】

▲第二回國語講習會に際して
鳴海健國語官兼校長　山中樵

講演(臺北)
【午後七時十二分】

宿命の人々(一場)

配役(發聲順)
新生劇團一座
劇場經營者兼演出者：桃川新之輔、菅井の妻おまき：村田敷枝子、給仕兼小間使お品：常盤絹子、方面委員木田五平：金井謙輔、被保護者兼友人：上人郎、おまきの伯父日吉榮藏：佐月梅雄、巡査中西巡一：柳永寒治、菅井の父與二郎：小林龍、解雇通知書：西賀、伴送者：渡邊政雄

藏家の菅井友藏の父與二郎には無職渡世の無能漢であつた。それに引かへ友藏は夢に見る程自慢の男であつた。ベルチューム振興會の藝術家が友藏の手にある物を知つた與二郎は、其後約三百圓を從

間島共産黨の陰謀發覺して七名を檢擧
爆彈銃器も多數押收

【局子街九日發電通】間島共産黨が陰暦年末までに敦圖線の總破壞、暴動を決行すべく陰謀中我領事館警察に發覺七日局子街市街において檢擧され爆彈銃器等多數押收した

三角地帶討匪の最終目的を達す
劉景文と參謀長を逮捕

【新京九日發電通】敦化の代表と○○縣縣山帝國山島○○團は八日午後四時頃敦化地區の東方五里の國境地帶を敵討し劉景文と其の參謀長を逮捕し三角地帶討匪その最終目的を達した

過激分子が警官隊と衝突
バルセロナにて

【バルセロナ六日ベイン九日發電通】八日夜當地にてサンヅカリストを含む過激分子と警官隊と大衝突を演じ數名の死傷者を出した

直訴計畫の背後に相當根強い計畫
警視廳捜査を進む

【東京九日發電通】陸下の御乘式行幸の途上直訴を企てた鹽原警察署管内栃木縣那須郡那生山田第一（三）の身柄は九日早朝目白署より警視廳に移し取調べを進めて居るが、山田の直訴は單獨犯の眞相上の理由としてゐるから背後に相當強い計畫が 秘められてゐるものとして警視廳捜査課では本署と協力して嚴重取調べを進めてゐるが、山田は依然として頑強に口を閉ざしてゐるので捜査は容易に進捗しない模樣である

天皇皇后兩陛下昨日、葉山に行幸啓
孝宮、順宮兩內親王樣と

【東京九日發電通】天皇皇后兩陛下には、昨日御召しに遊ばされた順宮內親王殿下と共に葉山御用邸に行幸啓遊ばされ、地に於ける米穀の需給狀況、御滯在中は供奉員、侍從武官長、侍從長、宮內大臣、文武百官等參邸に同三十五分皇后陛下は九時二十分皇太子殿下及び順宮內親王殿下は九時四十分孝宮內親王殿下は十時十分御着遊ばされた

帝國農會で攻究の米穀統制の改正案
農林當局、米穀統制調査會に十一日陳情するに決定

【東京九日發電通】帝國農會は米穀統制調査會を設け米穀統制の根本策に付き攻究中の所今回改正案を得たので十一日農林當局者に米穀統制調査會に陳情することになつた、その大要左の如し

一、內地米に對する方策
政府は左の各項に依り最低最高價格を公定すること

（一）最低價格は生產費及最高價格は米穀調査會の意見を參酌し何れも物價その他一般事情を參酌すること

（二）生產費に從來のものに適當な增額及び改良圖の一部を附加し、從來の耕種に至るまでの所要經費を加算したるものとす

（三）政府は最低最高價格に依り生產、消費兩者の希望に應じ買入賣渡を行ふこと

（四）政府は豐作凶作の場合に於いて其の所有米の一部若くは全部の賣渡を行ふこと

二、臺產米に對する方策

（一）臺產米の移入は政府の獨占とし生產地で時價で買入れ內地に於ける米穀の需給狀況其の他一般事情を參酌し時價にて賣却すること

（二）政府が必要と認める時は朝鮮產米に於ける外米、粟、雜穀の輸入數量を調節し價の方法を設くること

三、外米に對する方策
外米に對する輸出入は政府の獨占とす

四、米穀生產費の調節
（一）內地、朝鮮、臺灣を通じ米作地の機械、農具を改良し節約を圖り生產費を低減すること

（二）米穀檢查法を設け檢查の徹底を圖ること

社會事業講習
十八日から開催

【東京九日發電通】伏見宮博英王殿下の御成年式は九日晴やかに宮中に行はれた、殿下には午前八時半御拜賀の爲め參內九時半御帳殿に御出ましになり勅使參向三殿に奉幣十一時賢所の儀を行はせられた

伏見宮博英王殿下御成年式

【東京九日發電通】伏見宮博英王殿下の御成年式は九日晴やかに宮中に行はれた、殿下には午前八時半御拜賀の爲め參內九時半御帳殿に御出ましになり勅使參向三殿に奉幣十一時賢所の儀を行はせられた

內田氏の葬儀
靑山で擧行
三殿下の御代拜あり
鶴見總持寺に納骨

【東京九日發電通】故內田氏の葬儀は九日午後一時より佛式にて靑山齋場に擧行、伏見、高松、久邇三殿下の御代拜あり、總理大臣以下各省を始め各界の總代等約千名會葬した

故內田氏の基隆の遙弔式

【基隆電話】基隆に於ける故內田前總督遙弔式は九日午後二時より市內官民有志發起の下に久遠寺に於て盛大に擧行された

故內田氏の遙弔式
（きのふ曹洞宗別院で）

けふ法政と鐵が圓山で第二回戰
法政雪辱するか鐵連勝か興味あるこの試合

圓山球場にて
法政 對 鐵道
野球二回戰
十日午後二時半より

入場券について注意

草山に靜養した法政チーム
（南征の凱から九日歸北した法政野球チームは同日午後歸宅のため草山に向つた、寫眞は案內團部の記念撮影）

草山の衆樂園家族室を建增
舊公共浴場は四月から廢止に決定

草山なる臺北州案內地たる關係上內地人の入浴者數四萬に達し臺北市民其の他の保養地に指定され內地人の知るところであるが殊に家族室に來る婦客の數增加し今日の設備では常に不足を感じて居るので今回增築の運びに至つたが、同地には今日迄に公開浴場の設置なく溫泉出來たのでその必要がなくなり且つは民衆を壓迫する嫌ひもあつたので來る四月よりは同公共浴場を廢止し、もし民間に一般浴場設置の要望ある時は同浴場物を拂下げ又は改築することとなつた、尙ながら數日來の暖氣に草山街道の松の花が咲き始めたので八日の日曜には案內團の工事竣功以前の相當多大の賑ひを呈した

改築落成
舊館を改築して百疊敷三階建
何百人の御宴會でも御引受致します
眺望第一
川端 紀州庵支店
電話一四五番

小笠原亘
◇松竹蒲田作品◇京作佐々木味津三◇師岡宏映畫化◇
嵐寬寺郎歌川八重子嵐璃徳主演 脚本監督 衣笠貞之助
與太者氣質
◇一回芳の館

華生園優勝
萬華青年園主催の軟式野球

萬華青年園主催の軟式野球大會は廿八日午前十時半より萬華青年園に於て正午休憩後決勝戰を行ひ華生園優勝カップを獲得した

小川元鐵相等の私鐵疑獄公判

【東京九日發電通】小川元鐵相等の私鐵疑獄公判は九日午前十時半より開廷正午休憩後決勝戰を行ひ華生園優勝カップを獲得した

新聞圖書の刊行行程展
第二高女で

臺北第二高女では十一日から一週間に亘り校內に於て圖書館週間を利用し新聞圖書の刊行行程展覽會を開催する

圖書館週間は十一日から
ラヂオの放送は十日から開始さる

十一日からの圖書館週間にあつて臺北放送局から左記の通り放送される豫定である

◇一月十日（火曜）
午後六時（圖書館ニュース）東伏見宮家御出版「皇室の研究」に就て　山中　圖長

◇一月十日（火曜）
午後六時三十分（少年ブランクリン譚のお話　上森　大輔

午後七時、第二回圖書館週間に臨みて、臺灣圖書館協會幹事長　山中　樵

◇一月十三日（金曜）
午後六時三十分（童謠の夕）
日本の古典について　臺北帝國大學教授　植松　安

對物の趣味　臺灣日日新報社長　河村　徹

◇一月十七日（火曜）
午後六時三十分（圖書館ニュース）東伏見宮家御出版「皇室の研究」に就て　山中　圖長

鐵道省の火事
大事に至らず消止める

【東京九日發電通】昭和五年十二月二十九日午後九時頃大阪市西成區玉出町字玉出本郷一〇五番地鐵道省大阪鐵道事務所構內に於て火災を發し同事務所庶務課倉庫一棟を燒失したが、同事務所員の消火に依り大事に至らず消止めた

新竹の武術始

【新竹電話】新竹州警察部武道大會は九日午後三時から武德殿にて行はれたが引續き十日から二週間寒稽古を行ふ

十圓を獻金

【臺南電話】大日本軍事教會北港支部長林文騰氏令嬢三太郎氏は新年の祝賀を辭退し其の費用に金十圓の獻金をなした

北署の武術始

臺北北署では一月二十三日午後九時より署內武德館に於て恒例の寒稽古を行ふ

臺灣山岳會總會

臺灣山岳會では一月二十三日午後七時から教育會に於て昭和八年度總會を開催し、總會終了後引續き新年會を開き總會長は「北鬼の遺書人」と題し講演をなす會員外多數參會の來會を希望す

華生園優勝
萬華青年園主催の軟式野球

萬華青年園主催の軟式野球大會は廿八日午前十時半より萬華青年園に於て正午休憩後決勝戰を行ひ華生園優勝カップを獲得した

早蕨乘組員遺族の慰問金を募集
金額は十錢以上
主催者で募集方法協議

わが漂流船を密漁船として沒收
比島の稅關監視船が

圖書館週間は十一日から
ラヂオの放送は十日から開始さる

階段から突落す

臺北市榮町二ノ四四番地阿部房次郎は八日午前十一時頃自宅階段から誤つて突落し全治二週間の傷を負つた

新竹の武術始

【新竹電話】新竹州警察部武道大會は九日午後三時から武德殿にて行はれたが引續き十日から二週間寒稽古を行ふ

北署の武術始

臺北北署では一月二十三日午後九時より署內武德館に於て恒例の寒稽古を行ふ

臺灣山岳會總會

臺灣山岳會では一月二十三日午後七時から教育會に於て昭和八年度總會を開催し、總會終了後引續き新年會を開き總會長は「北鬼の遺書人」と題し講演をなす會員外多數參會の來會を希望す

新竹の武術始

【新竹電話】新竹州警察部武道大會は九日午後三時から武德殿にて行はれたが引續き十日から二週間寒稽古を行ふ

十圓を獻金

【臺南電話】大日本軍事教會北港支部長林文騰氏令嬢三太郎氏は新年の祝賀を辭退し其の費用に金十圓の獻金をなした

特別廣告

◎本日は榮町御町內の買切に付き一般の御來觀を御斷り申升
一月十日　榮座

訃

父大森未二郎儀 病氣の處醫藥の效なく昨九日午後二時知人數名に看護されて永眠致しました 仍て茲に生前の厚誼を謝し謹んで訃告します 尙葬儀は十日午後二時より自宅にて執行致します 昭和八年一月十日 喪主 大森完一郎

兄 大森音次郎
友人 河島久之助
代表 柳原米次郎
三浦長六

漢文臺灣日日新報

大角海相親任式

九日午後在宮中舉行

九日東京電。岡田海相辭任。欲奏薦大角大將爲後任。齋藤首相。九日午前八時十五分至三十分之間。邀大角大將到私邸。告以更迭事情。懇請就任。大將承諾。九日午後一時。在宮中內閣閣間。舉親任式。

任海軍大臣　海軍大將從三位勳一等功五級　大角岑生

又對岡田海相。有左記辭令。

依願免本官

待命　海軍大將正三位勳一等功三級　岡田啓介

岡田海相當然辭任

大角大將後任適任

民政黨見解

岡田海相辭任。民政黨方面見如左。

到任年期。漏出辭意。因病而辭任。固屬當然。政治的無重大變化。大角大將爲後任。尤稱適任。

對議會對政友會策

確定大角大將

九日東京電。岡田海相辭任。海軍部內。鑒於部內後繼諸潮流。加藤寬治大將。推倫敦條約受硬派安保清種大將爲第一候補。而政府對議會策上稱不適任。岡田海相。乃推大角大將。結局確定第二候補大角大將。若大角大將。則對海軍整備。對政友會問題。定能圓滿。且得統制部內云。

大角新海相

才腕透徹

九日東京電。新海相大角岑生大將。年五十七。山口縣藤首相。爲海軍先後輩關係。齋藤首相。爲海府海軍擴會議全權渡歐時代。會爲海軍次官。加佐齋藤首相周旋適任。入海派已垂四十年。其間歷任海外駐在武官。第二艦隊司令長官。橫須賀鎮守府司令長官。昭和六年十二月。入和犬養內閣海軍。今乃第二次之就任。大將才腕透徹有幾多逸話。倫敦條約大權于犯問題起。省內分二派。派至興奮。橫須賀鎮守府司令長官。大角大將上京。難題之兵力量決定問題。使作省內一致意見之變電。解決問題。又上海事變當時。爲海相。陸海共同作戰。毅然作戰。壹人而知。昨年五月五一、五事件。負責辭任。翻來七閣月今者一陽來復云。

大公使

閣議決定

九日東京電。九日閣議。決定人事如左。

特命全權大使

正三位勳一等　永井　松三

命駐荷德國

特命全權大使

基市豫算

比前年無差

補助港灣祭

基隆市本年度豫算。因臺北州事業費補助等。大體已成案。該市。按歲日中決定各項目。該豫算總額經常臨時兩部。計九十六萬圓。與前年度無差。即主要事業。市區改正工費地。面新營庄。及鹽水街。決定依下記日程開催。八日新營庄。旅館。土庫。九日下角。帶圍新營。十一日鐵線橋。秀才。十二日許丑鐵線橋。十三日蔗廍。茄苳腳。十四日王公廟。太子宮。九日鹽水街田寮。大埔。孫厝寮。十一日番子厝。頭營。十二日南竹子腳。牽頭港。十四日鹽水。

學良第二計畫

三隊聯絡一齊舉兵

石河右岸構築陣地

九日錦州電。張學良欲利用我軍事件不擴大及局部的解決之態度。再整戰備。作第二計畫。據錦州○○隊偵察。四日來前進之迂迴部隊。通過乾溝鎮。又由海陽南方石河右岸地區集結部隊。忽構築陣地。一方天津學忠直系軍。在灤州下車。一部經無事。榛鄧登九門。出孤子館。一部經唐溝鎮。從長城方面。欲衝我後方。三隊緊密連絡。一齊欲舉兵。空氣愈加緊張。

遼西緊張

茂木○○南下

九日錦州電。中國使蔡鄭桂林。朱霽青等。欲由綏津學忠直系軍。在灤州下車。一部經無事。榛鄧登九門。出孤子館。一部經唐溝鎮。從長城方面。欲衝我後方。三隊緊密連絡。一齊欲舉兵。空氣愈加緊張。茂木○兵○○。急遽開始移動。八日午後二時十八分著錦州。藤首相。爲海軍先後輩關係。齋藤首相。爲海府海軍擴會議全權渡歐時代。會爲海軍次官。加佐齋藤首相周旋適任。入海派已垂四十年。其間歷任海外駐在武官。第二艦隊司令長官。橫須賀鎮守府司令長官。昭和六年十二月。入和犬養內閣海軍。今乃第二次之就任。大將才腕透徹有幾多逸話。倫敦條約大權于犯問題起。省內分二派。派至興奮。橫須賀鎮守府司令長官。大角大將上京。難題之兵力量決定問題。使作省內一致意見之變電。解決問題。又上海事變當時。爲海相。陸海共同作戰。毅然作戰。壹人而知。昨年五月五一、五事件。負責辭任。翻來七閣月今者一陽來復云。

大角新海相

才腕透徹

九日東京電。新海相大角岑生大將。年五十七。山口縣藤首相。爲海軍先後輩關係。齋藤首相。爲海府海軍擴會議全權渡歐時代。會爲海軍次官。加佐齋藤首相周旋適任。入海派已垂四十年。其間歷任海外駐在武官。第二艦隊司令長官。橫須賀鎮守府司令長官。昭和六年十二月。入和犬養內閣海軍。今乃第二次之就任。大將才腕透徹有幾多逸話。倫敦條約大權于犯問題起。省內分二派。派至興奮。橫須賀鎮守府司令長官。大角大將上京。難題之兵力量決定問題。使作省內一致意見之變電。解決問題。又上海事變當時。爲海相。陸海共同作戰。毅然作戰。壹人而知。昨年五月五一、五事件。負責辭任。翻來七閣月今者一陽來復云。

大公使

閣議決定

九日東京電。九日閣議。決定人事如左。

特命全權大使

正三位勳一等　永井　松三

命駐荷德國

特命全權大使

中外要電

定例閣議諸報告

九日定例閣議。午前十時啓明。會通達治體。森秋一月末。會新設文教部。此後當著手於學校教育之振興。人才之造就。

人才登庸要素

執政府首席祕書

蔡法平氏來臺

談滿洲國近狀

八國名士。與臺灣關係夙深之眞栄。法平氏。去年應滿洲國之聘。入爲執政府首席諮議。其待遇特任。即日本所謂爲親任者也。氏明治三十九年來臺。迎榮至大正一年。其後歷任民國福建省財政總長。福建銀行總理。大正十二年。再次渡臺隱榮。現於臺北市創成町。被推舉爲大成火災海上保險會社監查役。子女有入臺北第一高女。及建成小學者。氏於本月七日回來。談新興滿洲國近狀如左。

執政勵精圖治

諮俟執政。聰明豁達。有目共睹。非爲個人富貴。其原出於退位當時。設布總理室。執政日必於上午九時出御。鄭總理則先於時間到。到總理室來候奏事。及備諮詢。如是凡三十分間。乃至一時間。其次則聘國務員及諸要人居邸奏事。開發當選。即本於當選而敎之義。去年十月。執政於人才登庸之方針。一視同仁。無何等差別。及延攬。

中川總督

宴深尾男爵

中川總督。去九日正午。招待叢來臺親察之貴族院議員。深尾隆太郎男。在東門官邸。開午餐會。是日陪賓有阿部軍司令官。小幡西吉　兗駐箚德國

大使館參事官　齋藤博

任特命全權公使（一等）

命駐箚荷國

特命全權公使　松永直吉

田邊治通氏

任滿洲國參議

九日新京電。元大阪府知事田邊治通氏。就任滿洲國參議。

中外要電

定例閣議諸報告

九日定例閣議。午前十時

蔣首席對北華將僚

致電督勵戰備充實

八日南京電。蔣介石於八日。再邀維文幹等到湯山。重要協議後。對張學良以下北華將僚。注意反動分子策動。期無意外事。

蔣首席對北華將僚

致電督勵戰備充實

八日南京電。蔣介石於八日。再邀維文幹等到湯山。重要協議後。對張學良以下北華將僚。注意反動分子策動。期無意外事。

石世安團長

被部下殺

十日天津電。山海關戰。敵所遺棄死體中。有大佐一名。右柯莊團軍第六十六團長石世安。一等步談其死因如左。

石年常顏受部下誓談。屢如今回事件。實彼積極的抗日言萬之際。更值退却時。指導不宜。因被部下銃殺。

中川總督

宴深尾男爵

中川總督。去九日正午。招待叢來臺親察之貴族院議員。深尾隆太郎男。在東門官邸。開午餐會。是日陪賓有阿部軍司令官。

遼西緊張

茂木○○南下

九日錦州電。中國使蔡鄭桂林。朱霽青等。欲由綏津學忠直系軍。在灤州下車。一部經無事。榛鄧登九門。出孤子館。一部經唐溝鎮。從長城方面。欲衝我後方。三隊緊密連絡。一齊欲舉兵。空氣愈加緊張。茂木○兵○○。急遽開始移動。八日午後二時十八分著錦州。藤首相。爲海軍先後輩關係。齋藤首相。爲海府海軍擴會議全權渡歐時代。會爲海軍次官。加佐齋藤首相周旋適任。入海派已垂四十年。其間歷任海外駐在武官。第二艦隊司令長官。橫須賀鎮守府司令長官。昭和六年十二月。入和犬養內閣海軍。今乃第二次之就任。大將才腕透徹有幾多逸話。倫敦條約大權于犯問題起。省內分二派。派至興奮。橫須賀鎮守府司令長官。大角大將上京。難題之兵力量決定問題。使作省內一致意見之變電。解決問題。又上海事變當時。爲海相。陸海共同作戰。毅然作戰。壹人而知。昨年五月五一、五事件。負責辭任。翻來七閣月今者一陽來復云。

石世安團長

被部下殺

十日天津電。山海關戰。敵所遺棄死體中。有大佐一名。右柯莊團軍第六十六團長石世安。一等步談其死因如左。

石年常顏受部下誓談。屢如今回事件。實彼積極的抗日言萬之際。更值退却時。指導不宜。因被部下銃殺。

中川總督

宴深尾男爵

中川總督。去九日正午。招待叢來臺親察之貴族院議員。深尾隆太郎男。在東門官邸。開午餐會。是日陪賓有阿部軍司令官。

學良第二計畫

三隊聯絡一齊舉兵

石河右岸構築陣地

九日錦州電。張學良欲利用我軍事件不擴大及局部的解決之態度。再整戰備。作第二計畫。據錦州○○隊偵察。四日來前進之迂迴部隊。通過乾溝鎮。又由海陽南方石河右岸地區集結部隊。忽構築陣地。一方天津學忠直系軍。在灤州下車。一部經無事。榛鄧登九門。出孤子館。一部經唐溝鎮。從長城方面。欲衝我後方。三隊緊密連絡。一齊欲舉兵。空氣愈加緊張。

北警察署

武術始式

北警察署。於去九日午前九時。集全署員。在演武場。舉武術始式。首石岩田北署長。臨于武術之訓辭。直至午時。告閉。

檢舉分診所

罰金結案

既報臺中州竹山醫師總品袋云。

北警察署

武術始式

北警察署。於去九日午前九時。集全署員。在演武場。舉武術始式。首石岩田北署長。臨于武術之訓辭。直至午時。告閉。

檢舉分診所

罰金結案

既報臺中州竹山醫師總品袋云。

早蕨遭難乘組員

遺族慰問金袋募集

青年團發檄于諸愛國者

大稻埕青年團。因來航中琉球。設分診所。在臺南州斗六街林內。同分診所之使川人彰化郡和美庄陳登鴻。及彭湖廳西嶼小池角人顏萬全。犯慨慷。去六日。被斗六郡警察課那賀林兩刑事檢舉。七日由西村行政主任取調結果。即決處陳登鴻罰金二十圓。食之。被疑勞與較。陳某損基多。大安信用組合當事。有感及此。去六日午後一時。臺北驛列車。集五六十名關係人。在公會堂。說明生還利害。四條金部長。成組織組合。至五時閉會云。

早蕨遭難乘組員

遺族慰問金袋募集

青年團發檄于諸愛國者

大稻埕青年團。因來航中琉球。設分診所。在臺南州斗六街林內。同分診所之使川人彰化郡和美庄陳登鴻。及彭湖廳西嶼小池角人顏萬全。犯慨慷。去六日。被斗六郡警察課那賀林兩刑事檢舉。七日由西村行政主任取調結果。即決處陳登鴻罰金二十圓。食之。被疑勞與較。陳某損基多。大安信用組合當事。有感及此。去六日午後一時。臺北驛列車。集五六十名關係人。在公會堂。說明生還利害。四條金部長。成組織組合。至五時閉會云。

新營庄鹽水街

業佃講演日程

新營郡自一月起。向部下各街庄一齊開業佃週間講話。由各街庄長助役產業技手。與郡當局協力。赴實地。面新營庄。及鹽水街。決定依下記日程開催。八日新營庄。旅館。土庫。九日下角。帶圍新營。十一日鐵線橋。秀才。十二日許丑鐵線橋。十三日蔗廍。茄苳腳。十四日王公廟。太子宮。九日鹽水街田寮。大埔。孫厝寮。十一日番子厝。頭營。十二日南竹子腳。牽頭港。十四日鹽水。

溺死一名

田寮港運河

一日落水三件

基隆市田寮港運河。去八日午後。右市內。襄軍町尼奇々々喚答車。載乘客。駛落運河。溺死一名。同夜在同處。亦溺死一名。

竹州壯丁檢閱操練

竝體育會表彰勤續者

新竹州壯丁團檢閱。竝體育會。八日上午七時開始。

農谷警務部長。郡內務部長以下。來賓列席。開于新竹小學校。省由現役軍人指揮。集軍事操演之閱兵等。次鉾樹州警視監操練。及上演卷筒操練法。次農谷部長指揮。舉分列式。後皆休憩。下午一時。據開館育競技會。參加會爲新竹警察署及八郡團。後對二十年以上勤續者九名。竝二十年以下十五年以上勤續者三十一名。表彰式併對競技優勝團授與優勝旗。及賞品。檢閱官講評訓示。舉喚萬歲。三唱萬歲散會。優勝壯丁團。即點檢操練。一等賞。爲桃園郡團。二等賞。爲新竹團。三等賞。爲新竹團。團員工事費。在員林郡後所構內。述第中之員林消防組事務所。及自動車倉庫。已告竣工。訂來十一日午前十時。在員林公園。舉落成式。兼消防組出初式。同日午後五時起。武德殿。舉開消防組新年宴會。

員林消防組

事務所落成

兼出初式

投四千餘圓。爲工事費。在員林郡後所構內。述第中之員林消防組事務所。及自動車倉庫。已告竣工。訂來十一日午前十時。在員林公園。舉落成式。兼消防組出初式。同日午後五時起。武德殿。舉開消防組新年宴會。

南征法政軍

九日歸北

往草山靜養

法政野球團一行。南征中於九日午前六時十九分抵臺北驛列車。歸抵臺北。元氣旺盛。入吾妻旅館。午後二時。乘自動車。發旅館。由伊藤本社會計課長。馮川。台田兩社員。導

郵局落成

簽約郵便局。勝政爲集配局。

去年中。曾發下六千圓。新築局舍。於昨夜初。年底工事告竣。訂來十日。舉落成式。開兩晚放米。醒醒一枝共。

員林

婦人交禮

員林街主催之員林婦人交禮會。去八日午前十時起。開於員林公會堂。出席者多。百餘名。會中有小女子之舞蹈。琴人與琴唱歌。及猜謎等。以爲餘興。午後二時。盛況裡散會。

開總代會

那下溪洲宿廨。訂來十三日。前八時。於岡州人會議室。開第十回通常總代會。是日路附議。定例以外。最倉庫事務。

詩壇

次韻和茂笙病中之作

中華民國駐臺北總領事館通告

奉本國外交部電開自公曆一千九百三十三年一月一日起每份領事簽證貨單折收金九圓八十錢等因特此通告